

J-クレジット制度管理者御中

実績確認概要書

平成 29 年 3 月 21 日

審査機関名 一般財団法人 日本品質保証機構

1. 排出削減事業の概要

排出削減事業名	住之江公園店及び和歌山店における売場空調機器更新による省エネ事業
承認番号	JCDM-PJKC0294
排出削減事業者名	日本トイザラス株式会社
排出削減共同実施事業者名	環境経済株式会社
事業実施場所	トイザラス 住之江公園店 (大阪府大阪市住之江区南加賀屋 2-3-23) トイザラス 和歌山店 (和歌山県和歌山市中野字長左 31-1 パームシティ和歌山 1F)
事業の概要	売場内の空調機器(住之江公園店のガスヒートポンプ(GHP)及び和歌山店の吸収式冷温水発生機)を機器効率の良い機器へ更新し省エネルギー並びにCO2排出削減を図る。
排出削減量の計画	2008年度: 18tCO ₂ /年 2009年度~2012年度: 55tCO ₂ /年 2013年度: 47tCO ₂ /年 2014年度~2015年度: 18tCO ₂ /年 2016年度: 12tCO ₂ /年 (事業実施期間合計 333tCO ₂)
クレジット認証期間	開始日 2008年 12月 1日 終了予定日 2016年 11月 30日 ※J-クレジット制度への移行手続きにより、終了予定日は2016年11月30日となっている。
排出削減方法論	方法論番号 004 空調設備の更新

2. 本実績確認の対象期間

2013年4月1日～2016年11月30日（第4回目実績報告）

3. 実績確認結果

本実績確認期間における排出削減量は、承認排出削減事業計画に従ってモニタリングされた結果に基づき算定されており適正である。

排出削減量	223tCO ₂ （2013年4月1日～2016年11月30日）
-------	---

4. 実施した実績確認手続きの概要

以下の実績確認手続きにより、報告された排出削減量に重大な誤りがないことを確認している。

要件	審査手続き
排出削減量が承認排出削減計画に従って実施した結果生じていること。	1) 開始日の確認（初回実績確認の場合） 今回は初回の実績確認ではないことから該当しない。 2) 対象期間中の設備稼働の確認 営業時間の記録及び事業者へのヒアリング等により、導入設備は実績報告期間において継続的に稼働していたことを確認した。
排出削減量が承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されていること	1) モニタリング方法の確認 営業時間の記録及び燃料供給会社からのガス使用量実績照明書等により、モニタリング方法が方法論及び当該削減計画に沿って実施されていたことを確認した。 2) 活動量の正確性 営業時間の記録及び排出削減事業関係者へのヒアリング等により、エネルギー使用量の記録・保存は適切になされており、活動量が正確に集計されていることを確認した。 3) 単位発熱量、排出係数等の係数の確認 事業者へのヒアリング並びにJ-クレジット制度のモニタリング・算定規程（排出削減プロジェクト用）Ver.2.6により、排出削減量の算定式及び使用されている排出係数等は方法論及び承認排出削減事業計画通りであることを確認した。 4) 排出削減量算定方法及び算定結果の確認

	排出削減量の算定結果を営業時間の記録及びガス使用量実績証明書等との突合、計算過程の確認、再計算等実施した結果、排出削減量の算定結果に大きな誤りはないことを確認した。
算定結果がクレジット認証期間の終了日を超えないこと	今回の実績確認対象期間は2013年4月1日から2016年11月30日までとなっているが、J-クレジット制度への移行手続きにより、終了予定日は2016年11月30日となっているため、当該算定結果は適切であることを確認した。

5. 承認排出削減事業計画からの重要な変更点についての評価

本実績確認期間の実績確認の結果、承認排出削減事業計画からの重要な変更点がないことを確認した。

6. 特記事項

本実績確認期間における省エネルギー量として、原油換算 110.1kL、熱量換算 4,270.5GJであることを確認した。

以 上